

## Comments and Discussions

Soemon TAKAKUWA\*

中国政府は、「より豊かな社会」と「調和的社会」の建設という目標を掲げており、真の豊かさは安全と安定である、といている。その意味で、社会の発展を促進するためには、公共管理、特に危機管理の能力が問われている、と著者は指摘している。はじめに、中国における危機管理への取組みと背景について、述べられている。そして、危機管理情報システムの必要性とシステム構築の難しさについて論じられている。特に、危機管理の資源調達に関する DSS (意思決定支援システム) におけるシミュレーション手法の導入について、詳細に論じられている。

内容の記述は明快かつ詳細になされており、ERC Discussion Paper として刊行するのにふさわしい論文であると評価できる。

\* Professor, Graduate school of Economics, Nagoya University.